

とちぎ部活動移行プラン

～公立中学校の部活動を地域クラブ活動へ～〔概要版〕

I プラン策定の背景

- 1 国の動向
- 2 本県の学校部活動を取り巻く現状

II プランの基本的な考え方

〔プラン策定の趣旨〕

- 本県公立中学校の生徒が生涯にわたりスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保する。
- 学校部活動の教育的意義を地域においても継承・発展できるよう留意する。

〔プランの位置づけ〕

スポーツや文化芸術活動を通じた生徒の健全育成や、教員の負担軽減の観点も考慮しつつ、県内公立中学校の休日における学校部活動の地域移行を進めるための計画。

〔プランの期間〕

令和5(2023)年度～令和7(2025)年度

III プランの目標

〔基本目標〕

生徒が主体的に多様なスポーツ・文化芸術活動に親しむことができる環境づくりに取り組みます。

〔活動目標〕

令和7(2025)年度までに、全ての公立中学校の休日の部活動を1つ以上、地域クラブ活動にすることを目指します。

IV 学校部活動から地域クラブ活動への移行の全体像

- 学校や運営団体、地域クラブ活動や学校部活動を所管する市町行政を含めた三者の連携により、持続可能な体制の構築及び環境の整備に取り組みつつ、段階的に地域移行を進める。
- 実情に応じて学校部活動と地域クラブ活動を当面は併存しながら移行を進める。

V 地域移行に向けた国・県・市町・学校の役割と移行の流れ

- 地域クラブ活動の展開に当たっては、国・県・市町・学校が連携・協働しながら取り組む。

VI 学校部活動の地域移行に係る本県の課題と取組

- | | |
|-------------|---------------|
| ① 運営団体の整備充実 | ⑤ 活動場所の確保 |
| ② 指導者の確保 | ⑥ 参加費用負担の理解促進 |
| ③ 効率的な活動の推進 | ⑦ 関連諸制度への対応 |
| ④ 活動機会の確保 | |